

健康いわくら21(第3次)  
計画素案に関する岩倉市健康づくり推進委員会委員のご意見について

資料 1

(郵送数16名のうち、返信数11名)

令和6年9月

| ページ数<br>(計画素案) | ご意見(内容)                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全体             | 重点課題は各項目の中で意識できるように参照できるようにしてはどうか。<br>→「重点課題」という語句を文章中に追記しました。                                                                                                                                                                                                                  |
| 全体             | マルチパートナーシップによる取組は主語が明確でないため、追記してはどうか。<br>→マルチパートナーシップによる取組に主語を追記しました。                                                                                                                                                                                                           |
| 全体             | 学校は行政に位置付けられているが、マルチパートナーシップによる取組に記載した方が分かりやすいのではない<br>か。<br>→一部、学校および園における取組をマルチパートナーシップによる取組に変更しました。                                                                                                                                                                          |
| 全体             | 近年男性の前立腺がんの死亡が聞かれているが、市では今後はどのように考えているか。<br>→市では50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施しています。前立腺がんによる標準化死亡比(バイズ推定<br>値)は88.9と国の値より低くなっています。                                                                                                                                                      |
| 全体             | 自動販売機でのアルコール、たばこの販売について。未成年が購入しやすいことについて。<br>→市では自動販売機での販売については対応していません。                                                                                                                                                                                                        |
| 全体             | 1.「現状と課題」の段落ごとの文末が「必要があります。」で終わる項目(例えば、がん)があります。文末表現をいくつ<br>か言い換えてもいいのではないですか？<br>→「現状と課題」の語尾をいくつか修正しました。<br>2.「食育推進計画」を包含し、今回の計画作成です。前計画を施策3.4にもう少し継承・反映させることはできません<br>か？<br>3.一文に「等」が複数使われていると、曖昧で、具体的には何ですか？と聞きたくなります。                                                       |
| 1              | 「健康」の背景はわかりました。が、しかし、「食育推進計画」の背景については？<br>→6行目の文面を下記のとおり修正しました。<br>「また、密接な関係にある“健康づくり”と“食育”に関する取組とを一体的に推進するため、これまで独立した計画とし<br>て平成22年1月に策定し、第2期(平成27年3月)、第3期(令和2年3月)と見直しを行ってきた「岩倉市食育推進計<br>画」を、本計画では健康づくり計画に包括して推進します。」                                                          |
| 2              | 上から4～5行目を削除し、「本計画は、総合計画に掲げられたマルチパートナーシップの基本理念を踏まえつつ推進<br>します」と修正した方がよい。<br>→文面を修正しました。                                                                                                                                                                                          |
| 4              | 健康都市宣言8行目の文面の修正について<br>→文面を「…、懇話会とプロジェクト会議が相互に意見交換しながら進めてきました。」と修正しました。                                                                                                                                                                                                         |
| 第2章<br>(P9～37) | 健康いわくら21(第2次)の評価について、【評価と課題】として記載してください。<br>→第2回岩倉市健康づくり推進委員会のご意見を踏まえて、各項目の課題については、第4章にまとめて記載しまし<br>た。                                                                                                                                                                          |
| 第2章            | 第2章のタイトルについて<br>→「第2章 岩倉市の健康を取り巻く現状と課題」に修正しました。                                                                                                                                                                                                                                 |
| 11             | 上から4行目「男性よりも女性の割合が高くなっています」を「男性よりも女性の割合が高いですが、その差は次第に<br>減少傾向にあります」と書き換える。<br>→文面を修正しました。                                                                                                                                                                                       |
| 14             | 「0歳時平均余命」と「平均自立期間」が国・県より短いということは、要介護2以上になって死亡する人が少ないとい<br>うことか？<br>→「0歳児平均余命」と「平均自立期間」の差が短いということは、要介護2未満で過ごせる期間が長いと考えておりま<br>す。<br>男女とも岩倉市の平均余命は令和2年以降、急速に伸びているが、その原因はどう説明するか？<br>→様々な要因があると思われますが、高齢の方が長生きしていることが要因の1つと考えられます。(参考:岩倉市の<br>90歳以上の人口 令和2年538人、令和3年591人、令和4年625人) |

|               |                                                                                                                                                                       |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15            | ④主要死因の状況 文面(3～5行目)の修正について<br>→文面を「また、平成24年以降の主要死因の推移を見ると、「悪性新生物」は多少の増減はしているものの一貫して第1位です。近年、「老衰」による死亡数が増加する傾向にあり、本市でも令和3年から第2位になっています。高齢化社会の進展による影響と考えられます。」と修正しました。   |
| 16            | 死因別標準化死亡比(グラフ)の時点をグラフの見出しに明示してほしい。<br>→追記しました。                                                                                                                        |
| 16            | ⑤標準化死亡比の状況の文面の修正について<br>→文面を下記の通り修正しました。<br>男性では、「肺炎」「胃がん」と続き、「大動脈瘤・解離」「大腸がん(結腸)」…となっています。<br>女性では、「大動脈瘤・解離」が多く、「大腸がん(結腸)」…となっています。<br>男女ともに「高血圧性疾患」による死亡率は低値になっています。 |
| 16            | 標準化死亡比(バイズ推定値)の老衰が国に比べて高い値であることについて<br>→老衰は「高齢で他に死亡原因が見つからない自然死」とされています。高齢者の死因は明確な傷病名をもって診断するのが難しかったり、「老衰死」と言う様態を自然死として受け入れるようになっていたりしていると考えられます。                     |
| 17            | 要介護等の状況の文面の修正について<br>→文面を「…。要支援1・2、要介護1までの軽度の認定者が約6割(57%)を占めており、平成28年(56%)から約5割強という傾向がみられます。<br>本市の要介護認定率はこれまで国、県よりも低く推移していますが、近年その差は縮小する傾向にあります。」と修正しました。            |
| 19ページ以降       | 指標の数について<br>→男、女で別の指標としてカウントしています。                                                                                                                                    |
| 21<br>がん      | 評価の文面について<br>→文面を「本市におけるがん検診の受診率は低迷しています。国と比較しても受診率は低いため、このような状況を改善していくためにも、この点を重点課題として取り上げていく必要があります」に修正しました。<br>※愛知県では国と同じ基準では受診率を算出していません。                         |
| 22<br>循環器疾患   | 脳血管疾患の標準化死亡比の男性は改善し、女性は悪化したのはなぜか？<br>→平成29～令和3年愛知県衛生研究所のデータによると、特に女性のくも膜下出血による死亡の標準化死亡比が高くなっています。                                                                     |
| 23<br>糖尿病     | 【評価】2行目「不良者の割合がいずれも改善傾向にあり」はどこから分かるか？<br>→指標の改善がみられます。                                                                                                                |
| 24<br>栄養・食生活  | 評価の文面について<br>→文面を「肥満傾向にある成人男性や子ども、やせ傾向にある若年女性の割合が増えています。低栄養傾向の高齢者の割合が増加していることから、この点を重点課題として取り上げていく必要があります。」に修正しました。                                                   |
| 25<br>身体活動・運動 | 重点課題のフレイル予防にあげる理由として、「1日の歩数」で、65歳以上と未満のグラフ表示とかできないか？<br>→1日の歩数についてグラフを追加しました。                                                                                         |
| 26<br>休養・こころ  | こころの健康チェック(K6)一覧を明示してほしい。<br>→追記しました。                                                                                                                                 |
| 26<br>休養・こころ  | プランとして「達成」するには、目標値は何がいくつか？<br>→「日頃から睡眠を十分にとれているか」に目標値を追記しました。                                                                                                         |
| 27<br>たばこ     | COPDの用語解説をつけたらどうか<br>→COPDの用語解説を追記しました。                                                                                                                               |
| 28<br>アルコール   | 掲示しているグラフについて説明してください。<br>→グラフについての文面を追記しました。                                                                                                                         |

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 28<br>アルコール       | アルコールを飲まない人はそれほど適度な飲酒量には関心はないと思います。逆に言えば、飲まない人が増えれば、認知度が低くなっているという点があるとすれば、どのように考慮していきますか？<br>→健康いわくら21(第3次)では、適度な飲酒量の認知度ではなく、実際の飲酒量から判断していきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 29<br>歯の健康        | 評価の修正について<br>→グラフの順番と評価の内容を合わせました。<br>文面(6行目)は「…状況です。歯を残すことだけでなく、今後はオーラルフレイルの周知啓発及びその予防に取り組んでいく必要があります。」と修正しました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 30<br>歯の健康        | 3行目「14歳の歯肉炎、40代の歯周炎を有する割合(76.1%)は高い状況にあります。」を「14歳の歯肉炎、40代の歯周炎を有する割合はそれぞれ19.2%および76.1%と高い状況にあります。」に修正する。<br>→文面を下記のとおり修正しました。<br>「14歳の歯肉炎、40代の歯周炎を有する割合はそれぞれ19.2%および76.1%と高い状況にあり、改善していくためには、この点を重点課題として取り上げていく必要があります。」                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 31ページ以降           | 目標値に「以上」や「未満」を記載した方が良い。<br>→グラフの目標値に追記しました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 31<br>社会で支える健康づくり | ・前回の素案の【課題】が中抜けしてしまいました。ボランティアやサークルの高齢化・担い手不足は直面している課題です。健康づくりもかねて推奨して下さい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 31<br>社会で支える健康づくり | 市民感情としては自分な好きなことについては参加するが組織の中での活動はきらわれがちである。今後防災面から考えるとゆゆしき状況だと思う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 32                | 全体評価の指標と分野別の指標項目の数が合わない。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 33<br>食育①         | ・「前回の素案」の【課題】の1行目が抜けてしまいました。食育は「健康いわくら」と「食育推進計画」と連携して推進してきたことを示しておいたらいかがですか。「前回の素案」の文章のが良いと思います。<br>・成人の朝食欠食者が増加しているのは右グラフから分かるが、肥満者が増加しているかどうかはこのページで分かりますか？評価の悪化しか分かりません。<br>→指標項目の悪化(C)に入っています。<br>・「成人で朝食を欠食する人、(緑黄色野菜を毎日食べる人のグラフ提示)緑黄色野菜を毎日食べる人の割合も増加し、肥満者の割合も増加するという好ましくない状況になっています。これは成人において、望ましい食習慣が定着していないあるいは定着しづらい環境にあると思われます。フレイル予防の観点からも取り組んで望ましい食習慣に向けていかなければなりません。」<br>・食育推進はどの年代においても取り組んでいくべきでしょう？<br>・乳幼児や小中学生が改善傾向があることは、食育に関する保護者への指導などこれまでの成果と関係があるのではないですか？そうした成果も記述してはいかがでしょうか？<br>・高齢者への食育？指導はどのようになっていますか？ |
| 34<br>食育②         | ・「前回の素案」の第1段落が向けてしまいました。コロナ前までは、順調だったというのも評価されているのではないのでしょうか？また、第2段落後半に記載されていた「共食」の大切さを伝えることも必要だと思います。<br>・「朝食が1人の割合:小中学生 目標値25%」で、R5は24.6%です。目標値以下で達成ですね。【健康いわくら21】には目標値「以上」「以下」が記載されていますが、【食育推進】分野では不記載で不親切です。<br>・タイトルの「食への感謝」と「こころのふれあい」についてどのように評価しますか？<br>→目標値に「以下」「以上」と追記しました。                                                                                                                                                                                                                                               |
| 35<br>食育③         | ・学校給食の地産地消率が伸びています。これは、どのような努力の成果ですか？「前回の素案」の第1段落が脱落したのは残念です。<br>→【評価】に「園・学校での給食を中心に地産地消の取組が推進されています。」と追記しました。<br>・給食での岩倉産米の使用割合がどれくらい増加しているのか興味があります。是非、グラフ提示してください。<br>→学校給食では全量市内産の米を使用しています。保育園給食では、全量県内産の米を使用しています。<br>・また、「産直センターの会員数」が増加しているようですが、どれくらい増加し、どのような品目が生産されていますか？岩倉の特産品生産者は増えていますか？<br>→第3期岩倉市食育推進計画策定時85人から直近数値で91人と増加していますが、期間中では増減があります。基本的には少量多品目で通年出荷されているものと考えています。岩倉の特産品であるちっちゃい菜の生産者は減少傾向にあります。                                                                                                          |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 36<br>食育④    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・【評価】に「給食だより……実施しており、充実…」と書かれていますが、「(小中学校)給食だよりの判定」は「悪化」しています。この評価に齟齬はありませんか？<br/>→文面を下記のとおり修正しました。</li> <li>「給食だより…実施しており、子どもに対する食育の取組は進展していますが、情報発信についてはさらなる充実が必要です。」</li> <li>・「講座などの開催数」が「達成」ですが、どのような講座を開催し、参加者数はどれくらいで好評で、主宰者としてはどのような手応えを感じているのですか？<br/>→講座の開催についての詳細につきましては、健康いわくら21(第2次)最終評価第3期岩倉市食育推進計画 評価【結果報告書】をご参照ください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 37           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトル:「特に」は「重点的に」があるので不要ではないか。「…に」「…に」と重なっている。<br/>→「特に」を削除しました。</li> <li>・今回は「食育推進計画」の評価も出てきているので、その点も記載すべきだと思います。<br/>→文面を下記のとおり修正しました。</li> </ul> <p>これまでの「健康いわくら21(第2次)」、「第3期岩倉市食育推進計画」の最終評価および近年の健康を取り巻く状況をかんがみ、「健康いわくら21(第3次)」において取り組むべき重点課題を次のようにまとめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野別の課題を提示し、ここで3点に絞って重点的な解決課題とする、とまとめ上げた方がいいと思います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 38<br>めざす姿   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1行目:「以下のような「市の姿」または「基本理念」などを掲げ」となっているが、このページのどこに掲げられていますか？</li> <li>・「方向性」の重複程度で、具体的に示せば違うのであれば、計画が2つあってもかまわない感じ<br/>→文面を下記のとおり修正しました。</li> </ul> <p>これまでの「健康いわくら21(第2次)」や「第3期岩倉市食育推進計画」が実施されてきた期間に、「健幸都市宣言」や「岩倉市健幸づくり条例」の制定がされ、本市の「健幸づくり」を取り巻く枠組みが整備されてきました。したがって、本計画においては、「健康いわくら21(第2次)」と「第3期岩倉市食育推進計画」を一体化した計画として策定し、さらなる健幸なまちづくりをめざし、新たに「健幸都市いわくらのめざす姿」を掲げていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・囲みの中の「本計画における新たな「めざす姿」の設定」を削除(キャッチコピーを提示している中にこの字句は不要)<br/>→削除しました。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 39<br>重視する視点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1行目:「基本的な考え方」でなく、「重視する視点」です。<br/>→文面を下記のとおり修正しました。</li> </ul> <p>本計画の推進にあたって、次のように重視する視点を掲げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視点1が追加されましたが、視点2のライフステージ、ライフコースアプローチの重視をし、健康寿命を延ばしていこう！なのか、健康寿命を延ばすために、視点2を重視するのかで、この項目の順番が入れ替えてもいいのかもしれないと思います。</li> <li>・視点2:「健康課題」って何ですか？健康の課題？健康を脅かす課題ですよね？<br/>→「健康課題」は乳幼児期の感染症、成人期のがん、心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病、うつ病や認知症などの健康リスクを意味します。</li> <li>・視点2:「計画」のなかでどんな「しかけ」があるのですか？「しかけ」と「仕組み」を使い分けているので、何かお楽しみがあるようなことをしかけてくれるのでしょうか？マイレージのこと1つだけ？<br/>前回にも質問しましたが、明確な回答が示されていません。<br/>→「仕組み」は例えば健幸づくりサポーター事業のように、市民がボランティアとして自ら地域の健康づくりに取り組む流れを示します。「しかけ」は、五条川健幸ロードのように、健康づくりと気づかず利用していた市民が自然と健康づくりに取り組むような、受け手側の不確定な要素を含んだものを示します。</li> <li>・視点4:4行目※の用語解説が脱落しています。※は1/4サイズ右上につけましょう。<br/>→修正しました。</li> </ul> |
| 39<br>重視する視点 | <p>視点1「健康寿命の延伸」を「健康寿命延伸への総合的・即効的施策」等に変更したほうがよい。健康寿命は目的であり、視点にはなじまないため。</p> <p>→視点1「健康寿命の延伸に向けた取組の推進」と修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 39<br>重視する視点 | <p>視点2の3行目「また、胎児期から高齢期に至るまで人の生涯を経時的にとらえた」胎児期を乳幼児期に修正した方がよい。</p> <p>→厚生労働省の『国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針』によりライフコースアプローチは「胎児期から高齢期に至るまでの人の生涯を経時的にとらえた健康づくり」としています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 41           | <p>①疾病予防と日々の健康づくりの2行目の文面の修正について</p> <p>→文面を「生活習慣病はバランスの…予防することができます。そのための望ましい生活習慣の定着や、定期的な健康診査およびがん検診の受診を促進します。また、飲酒による…周知啓発します。」と修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 41<br>分野別施策       | <p>・④2行目:「前回の素案」の2行目の「いつまでも……運動習慣を身につけるとともに」を残しておいてもいいと思います。</p> <p>・⑤文頭:いきなり「ストレス」では始めるよりも「前回の素案」1行目のように「こころの健康には……」を残しておいた方が、タイトルに寄り添った文面で読みやすくなると思います。</p> <p>→⑤に「こころの健康には、個人の状況だけでなく、家庭や職場、地域等の人間関係、経済状況、身体の状態等多くの要因が影響しています。」という文面を追記しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 42<br>施策の体系       | <p>・「全体にかかる視点」はイメージ図で初めて出てきていますが、P39の「重視する視点」でよいのではないですか。</p> <p>→「重視する視点」に修正しました。</p> <p>・ライフコース:子ども・女性・高齢者以外の取り残された人々のライフコースについては何もないですか?「多文化共生」「多様性」が声高にいわれるようになった現在、誰も取り残さない・取りこぼさない社会の健康づくりをしましょう。</p> <p>→厚生労働省の『国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針』より「ライフステージに特有の健康づくりやライフコースアプローチの取組を進める必要がある。特に子ども、高齢者及び女性に関する目標を設定する」に基づいて記載しています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 第4章全般<br>(P43～66) | 指標について、「市民の取組」及び「行政の取組」のうち、特に「市民の取組」と「指標」の整合が取れていないところが見受けられるため、整合性がとれるよう、指標の項目の追加、修正したりすることが必要と考えます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 43<br>がん          | がん検診受診に対するハードルを下げしてほしい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 43<br>がん          | <p>・「がん」の現状と課題は1:死因としてがんは高い! 2:がんの要因、3:検診受診率低い、4:今後の取組 です。この1～3の内容が○にゴチャゴチャに混在しています。スッキリ一つずつまとめて下さい。</p> <p>→がんの「現状と課題」の文面を修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 45<br>循環器疾患       | <p>・(1つ目○)4行目:「密接に関わっている」では、良い結果か悪い結果かはっきりしません。「運動不足や不健康な食生活が大きく関与している」と断言はできないのですか?</p> <p>→文面を下記のとおり修正しました。</p> <p>「循環器疾患の危険因子として、高血圧・喫煙・糖尿病・脂質異常症・肥満などがあり、これらは運動不足や不健康な食生活が大きく関与しています。」</p> <p>・(1つ目○4行目後半):市民が……行動し、(ここまでの主語は市民)、行政が働きかけ(働きかけるのは健康課)を行っていかねばなりません。</p> <p>一文が長いと主語と述語が合わなくなっている場合がある。課題解決、誰が何をするのですか?</p> <p>→「働きかけること」は行政のみではなく、住民同士も想定してるため、明記しない文面となっています。</p> <p>・(3つ目○)「特定保健指導の実施率」ですが、これは市民の保健指導を受ける割合が低いということで、健康課の実施率が低いということ(=実施していない)ということではないですよね?実施より、終了や利用率などいい用語はないでしょうか?</p> <p>保健指導の実施は健康課、利用は市民、向上したいのは何ですか?</p> <p>→国も含めて、特定健康診査は「受診率」、特定保健指導は「実施率」という決まった表現をしています。</p> |
| 46<br>循環器疾患       | <p>行政の取組に追加してはどうか。</p> <p>「プレコンセプション期や胎児期の状況が児の将来の循環器疾患リスクに関係することから、切れ目のない母子保健対策を継続します。」</p> <p>→66ページ(ライフコースに応じた取組)(3)女性の生活習慣に「プレコンセプションケア」と追記しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 47<br>糖尿病         | <p>・糖尿病って、大きく分けて3つの型があるようですね。</p> <p>糖尿病は、1型はインスリン欠乏という免疫異常、2型が遺伝や生活習慣の乱れによるいわゆる「生活習慣病」、妊娠型に大きく分けられます。とくに2型糖尿病、高脂肪・高カロリー・食物繊維不足の食事のほか、ストレス、睡眠不足、喫煙習慣などが関与しており、検診受診による早期発見・早期治療をめざしています。</p> <p>(少し丁寧に分かるようにしてみました)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 48<br>糖尿病         | <p>・行政:1行目:「受診勧奨」という4字熟語は一般的出ないので、「受診を勧奨します」で良いと思います。</p> <p>→「受診勧奨」という語句は、行政、医療、保健分野では一般的な表現として記載しています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 49<br>たばこ    | 現状と課題1つ目に、受動喫煙による悪影響を追記する。<br>→文面に「また、喫煙は近くにいる非喫煙者に対して受動喫煙による悪影響を及ぼします。」を追記しました。                                                                                                                                                                            |
| 49<br>たばこ    | リスクがあることはわかっているのに対応できないのは個人の意思の問題が大きいと思う。<br>どうしてもやめられない人もよく見る現状である。                                                                                                                                                                                        |
| 49<br>たばこ    | ・たばこの喫煙率が減少しているという経年変化のデータ表示はできませんか？                                                                                                                                                                                                                        |
| 50<br>たばこ    | ・市民：(2つ目○)：家族が「禁煙の支援」って他人行儀ですよね。もう少し、寄り添った言葉はないですか？<br>→文面を「…、家族や周囲の人は禁煙をサポートします。」に修正しました。<br>・市民：(4つ目○)：民法が改正され、成年年齢が引き下げられましたが、喫煙・飲酒・ギャンブルについては20歳になるまで制限されます。したがって、20歳未満の人は……。<br>(勘違いしている市民もいるかも)<br>(大人って18歳の時の20歳の時があるんですね。「大人は……勧めません」はどちらでしょう。)     |
| 51<br>アルコール  | ・3行目：「子どもの飲酒は」ってどういうことを指していますか？20歳未満の飲酒は法的にも不可ですよ。<br>→文面を下記のとおり修正しました。<br>「20歳未満の飲酒はリスクが高く、法律で禁止されています。また、妊婦の飲酒は胎児の発育に影響を及ぼす可能性があります。」<br>・「毎日飲酒」の減少が分かる経年変化のデータ提示はできますか？                                                                                  |
| 51<br>アルコール  | 女性は妊娠すると親心としてリスクを考えるようになるので良好                                                                                                                                                                                                                               |
| 52<br>アルコール  | 「休肝日」は使われなくなっているのので、「休肝日をつくります」→「一週間のうち、飲酒しない日を設けます。」とした方がよいと考える。<br>→文面を修正しました。                                                                                                                                                                            |
| 52<br>アルコール  | ・マルチパートナー：1行目：「アルコールハラスメントを意識」するのは、個人であって、事業所などは「(市民が)アルコールハラスメントを行わないように学習・啓発活動とかをする」のではないですか？<br>→文面を下記のとおり修正しました。<br>「アルコールハラスメントが行われないように学習・啓発活動をします。」                                                                                                  |
| 53<br>歯と口腔   | ・1行目：「……むし歯を有する3歳児は減少傾向にあります。しかし、一方で、1人で多くのむし歯を有する3歳(?)児の割合は増加傾向にあります。<br>(という解釈でいいですか?)<br>→そのとおりです。文面を修正しました。<br>・(2つ目○)：2行目：小学生は「児」でなく、「児童」でいいと思うのですが。(学校教育課確認)<br>→「児童」に修正しました。<br>・3つ目○：1行目：「節目」とは、ここでは、何歳、何歳を指していますか？<br>→「節目」とは20、30、40、50、60、70歳です。 |
| 53<br>歯と口腔   | 「むし歯」と「う蝕」の表現が混在していることについて。どちらかに統一したほうが分かりやすい。<br>→「むし歯」に表記を統一しました。P29・30については健康いわくら21(第2次)の時点の表記のままとしています。                                                                                                                                                 |
| 53<br>歯と口腔   | 母親の意識向上で子どもから成人、高齢までの口腔ケアの良い習慣が継続されることが重要                                                                                                                                                                                                                   |
| 54<br>歯と口腔   | ・行政：「健幸伝道師」の歯科衛生士さんの活動の取組は入りませんか？<br>→健幸伝道師については分野が多岐に渡るため、64ページ(社会での健幸づくり)の行政の取組に記載しました。「専門職が健幸伝道師として地域の活動に出向きます。」                                                                                                                                         |
| 55<br>栄養・食生活 | 現状と課題5行目の文面の修正について<br>→文面を「本市において高齢者の低栄養傾向の人の割合が増加しています。また、若年層では適切な塩分摂取量などの栄養・食の知識における認知度が低くなるなど、望ましい…」と修正しました。                                                                                                                                             |
| 55<br>栄養・食生活 | ・乳幼児期からの保護者による適切な栄養や食生活の知識や良い習慣の継続を改めて思う。<br>・ダイエットは健康面や将来、妊娠や出産の際に悪影響があることの啓発が必要。                                                                                                                                                                          |

|                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>55<br/>栄養・食生活</p> | <p>・現状と課題:「第3期食育推進計画」P51の「い」の文中に「食事はいのちの源……」という表現が使われています。このように「食事は大切だ!」とってから、現状を認識し、課題を展開してほしいです。<br/>「食事はいのちの源であり、生涯にわたり、……不可欠です。健康の基本である食を通して……めざします。したがって、十分な栄養をとり、豊かな食生活を送ることは、生活習慣病の予防や身体機能の維持・向上に非常に重要です。しかし、本市では、栄養・食生活に関する指標の目標達成度は低く、改善されておらず、特に成人男性や子どもの肥満、女性(20～30歳)(等トル)の人が増加しています。適正体重の維持や生活習慣病予防の食習慣を身につけていくことが喫緊の課題となります。」<br/>→1行目の文面を下記のとおり修正しました。<br/>「栄養・食生活は、健やかな成長および生活習慣病の予防や身体機能の維持・向上のための重要なものです。」</p> <p>・(3つ目の○):3行目:<br/>……情報提供を行っています。しかし、情報を受け取る対象者が限定的になりやすいばかりでなく、これまで地域で栄養・食生活に関する活動を担ってきた「食の健康づくり推進員※」の減少や高齢化が課題となっています。(「食の健康づくり」という単語が「」もなく、続いて出てきていて「馬から落馬」状態です。<br/>→文面を下記のとおり修正しました。<br/>「また、成人については健康講座や市ホームページにおいて食事や栄養の情報提供を行っていますが、情報を受け取る対象が限定的になりやすいという課題があります。地域での食の健康づくり活動の担い手となる健幸づくりサポーター(食生活改善)の拡充が必要です。」<br/>・「早寝 早起き 朝ごはん」運動を推進し、正しい生活リズムをつくろう!という取り組みはなくなりましたか?</p> |
| <p>56<br/>栄養・食生活</p> | <p>・行政:2つ目○:「子どもの頃から」っていつからですか?胎児も含めますか?<br/>妊婦や乳幼児の保護者に対し、母親教室、育児講座、また各種健診時を通じ、幼少期からの食の大切さについて学び、情報を得る機会を提供します。<br/>・行政:健幸伝道師の活動の取組はありませんか?<br/>→健幸伝道師については分野が多岐に渡るため、64ページ(社会での健幸づくり)の行政の取組に記載しました。「専門職が健幸伝道師として地域の活動に出向きます。」<br/>・マルチパートナー:1行目:「低栄養予防」は全世代?高齢者のみ?子どもも?<br/>→文面を「高齢者の低栄養予防」に修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>57<br/>食育</p>     | <p>・コロナ禍もありましたが、孤食や個食の増加の解消、という点はどうなりましたか?<br/>市民:生産者への感謝、大切にすることへの記述がありません。<br/>行政:地元産食材を給食で使用している点は述べていますが、広く市民に地産地消を推進し、伝統料理などを残していく活動はどうなりましたか?<br/>行政:地産地消、食品ロス、フードドライブなど様々な食に関する理解を深めるための消費生活講座の開催の取組は終わってしまいましたか?</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <p>59<br/>運動</p>     | <p>欄外「フレイルの説明文」をP37に移動<br/>→フレイルの説明文をP37に移動しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <p>59<br/>運動</p>     | <p>・タイトル「…を通じた」ですか?「…を通した」の方がいいと思います。<br/>→岩倉市健幸づくり条例の第14条「運動を通じた健幸づくり」に合わせた表現としています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>60<br/>運動</p>     | <p>取組の方法1行目<br/>「自分にあった方法で」を「自分に適した方法」に修正<br/>→文面を修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <p>60<br/>運動</p>     | <p>・行政とマルチ:?:「シルバーリハビリ指導士」ですか?「シルバーリハビリ体操指導士」ですか?<br/>→行政の取組6つ目を「シルバーリハビリ体操指導士」に修正しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <p>61<br/>こころ</p>    | <p>・3行目:「ストレスへの対処法」と「ストレス解消法」(P62)はどのように違いますか?<br/>→「ストレスへの対処法」には、ストレスをどう捉えるかという人の内面を含みます。「ストレス解消法」実際の行動によるものを示します。<br/>・2つ目○:1～2行目:「ストレスを感じている人が増加しており、……課題がみられます。」は結論ありきの短絡的一文だと思えます。<br/>→文面を「……増加しています。(休養・こころ みられます、をカット)睡眠時間の不足や……」に修正しました。</p> <p>・3つ目○:「1人で悩まないように気軽に相談できる相手を見つけることも必要で……」ですが、気軽に見つけられるような人だったら、悩まないあるいは悩み難いのではないですか?見つけられない人はどうすればいいですか?1人で悩みを抱え込んでしまわないために、他人との関係もありますが、自身の心の健康をどうコントロールすればいいですか?</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

|                   |                                                                                                                                                                                        |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 61<br>ここ          | 以前は大人の人に多く聞いたり相談を受けたりしたけれど、最近は就職したばかりの人(若い人)から相談をされることがあるようになったので少々気になっている。                                                                                                            |
| 62<br>ここ          | 行政の取組の5つ目の「関係機関と連携して、ケースの支援を行います」の「ケース」という言葉が分かりづらい。<br>→「ケース」を「対象となる人」と変更しました。                                                                                                        |
| 62<br>ここ          | ・行政:5つ目○:一般的、抽象的で何をどう取り組むのかさっぱり分かりません。<br>→「ケース」を「対象となる人」に修正しました。<br>それぞれに必要な支援を行います。<br>・マルチ:4つめ○:「社員」の限定は何ですか？<br>→「社員」という語句を削除しました。                                                 |
| 63<br>社会全体での健康づくり | 高齢者が少し持病があっても、低栄養にならぬよう働きかけを支援したい。                                                                                                                                                     |
| 65<br>ライフコース      | 上から2行目の文面の修正について<br>→文面を「そしてそのような生活習慣等は、次世代の健康状態を左右する可能性があります。」と修正しました。                                                                                                                |
| 65<br>ライフコース      | 「ライフコースに応じた取組」に番号がないのは不釣り合い。各施策のなかに入らないか？<br>ライフコースに男性はないのか？<br>→厚生労働省の『国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針』より「ライフステージに特有の健康づくりやライフコースアプローチの取組を進める必要がある。特にこども、高齢者及び女性に関する目標を設定する」に基づいて記載しています。 |
| 72<br>推進体制        | 1計画の推進体制 上から2行目の文面の修正について<br>→文面を「…、相互の連携やマルチパートナーシップを配慮した協働によって推進します。」に修正しました。                                                                                                        |
| 72<br>推進体制        | ・PDCAの用語解説をつけて下さい。<br>→PDCAの用語解説を追加しました。                                                                                                                                               |